

# 信 仰

あなたの罪を告白することがあなたの義務であるのと全く同じく、神がご自分の言葉を守り、あなたの罪を赦してくださると信じることはあなたの義務である。

(『今日の光～天上で』2021年第2期4月29日)

\*\*\*

永遠の命の希望であるキリストに信仰の目を継続して注げば注ぐほど、私たちの信仰は成長する。私たちに希望は強まり、愛はより強く、熱心になり、靈的洞察力は明らかになり、靈的知性は増大する。

(『今日の光～天上で』2021年第2期4月30日)

\*\*\*

キリストを眺め、キリストの功績について語り、キリストの力について語れば語るほど、私たちはより完全にキリストの姿を私たちの品性に反映し、私たちの思いと愛情をこの世の無力な影響力に委ねることが少なくなる。

(『今日の光～天上で』2021年第2期4月30日)

\*\*\*

神の子らはすべてのことにおいて、またすべてのときにおいて喜ぶことができる。悩みや困難に直面するときには、神の賢明な摂理を信じて喜ぶことができる。

(『今日の光～天上で』2021年第2期4月26日)

\*\*\*

記憶の部屋は聖なる絵画、イエスの見解、イエスの真理についての教訓、イエスの比類ない魅力の表示によって飾られねばならない。もし記憶の部屋がこのように飾られるなら、私たちは自分の運命を耐え難いものと見なくなる。私たちは他人の失敗について語らなくなる。私たちの魂はイエスとイエスの愛で満たされるようになる。私たちは主が導かれる道について主に指図しなくなる。私たちは神を最高に、また隣人を自分自身の

ように愛するようになる。主の喜びが魂にあるとき、あなたはそれを隠すことができなくなる。あなたは自分の見つけた宝を人に教えたくなる。あなたはイエスとイエスの比類ない魅力について語るようになる。（『今日の光～天上で』2021年第2期4月26日）

\*\*\*

私たちが神につながっているとき、私たちはみな主にあって光となる。主には闇がまったくないからである。（『今日の光～天上で』2021年第2期4月26日）

\*\*\*

キリストについて学ぶとき、私たちは自分の霊的力を守る方法を理解するようになり、神の御言葉によって養われるようになり、次の言葉に描かれている使徒の祝福に満ちた経験にあずかるようになる。「あなたがたは、キリストを見たことがないのに愛し、今見なくても信じており、言葉では言い尽くせないすばらしい喜びに満ちあふれています」（1ペトロ1：8）。（『今日の光～天上で』2021年第2期4月26日）

\*\*\*

もし私たちが飢え渴くように義を求めるなら、主は私たちのために大いなることをしてください。私たちはイエス・キリストの買い取られた財産である。私たちは信仰と献身を失ってはならない。……聖書の真理は私たちの唯一の安全である。（『今日の光～あなたがたは力を受ける』2019年第3期8月17日より）

\*\*\*

自己が最高位を占めようとするとき、霊的知覚力が弱まる。目はキリストから離れ、弱い自己に向けられる。（『今日の光～天上で』2021年第1期3月6日）

\*\*\*

救い主はご自分に従う者たちにこの世のぜいたくを約束されなかった。彼らの食事は、質素であり、また乏しいことさえあるかもしれない。彼らは貧乏な境遇にとじこめられ

ているかも知れない。だがキリストのみことばには、彼らの必要が満たされることが保証されており、キリストは、彼らに、この世のよいものよりもはるかによいもの、すなわちご自身のご臨在といういつまでも続く慰めを約束しておられる。

(『希望への光』859、860頁、『各時代の希望』中巻108頁)

\*\*\*

今こそ、神の民が原則に忠実であることを示す時である。キリストの宗教が最も非難される時、キリストの律法が憎まれる時、私たちの情熱はあたたかく、しっかりとした動じない勇気が必要である。ほとんどの人々が私たちを見捨てたとしても、真実と正義のために立ち上がり、主の戦いを戦い通し、勝利する者が少なくとも戦い続けることこそが私たちの試練である。周囲の冷たさからあたたかさを見出す必要がある。そして臆病さから勇気を見出し、裏切りから忠誠を見出すことこそ、今の時代に必要なことである。

(『教会への証』5巻136頁、英文)

\*\*\*

私たちにとって最も重要なことは魂を信仰の雰囲気で包むことである。私たちは毎日、魂を取り巻く雰囲気に従って私たち自身の永遠の運命を決定している。私たちは個人的に、自分が行使する影響力に対して責任を負う。私たちの知らない結果が私たちの言葉と行為から生じる。

(『今日の光～天上で』2021年第2期4月7日)

\*\*\*

この世とその悪を見るとき、私たちは憂鬱になり、意気消沈する。自称キリスト教世界は地上を覆う闇に包まれている。私たちは地でなされる暴虐のゆえに嘆き、叫ぶ。これらすべての悪が正義と真理に対して決定的な猛威を振るわないのはなぜか。四人の天使が四方の風を抑え、地に吹きつけないようにしているからである。

(『今日の光～天上で』2021年第1期3月30日)

\*\*\*

しかし、人間の激情が最高潮に達し、主の霊が地から取り去られようとしている。もし神が天使の働き手に命じて、束縛を解き、滅ぼそうとしているサタンの働き手を支配さ

れないなら、希望はない。しかし、神の僕たちが額に刻印を受けるまでは、風は抑制される。(同上)

\*\*\*

現在、世界を覆っている雲がいかにも暗くとも、彼方には光がある。私たちは行く先々で無知、迷信、暗闇、強力で横柄な不信仰に出会う。しかし、私たちの信仰はそれらすべての上を飛翔し、み座を取り巻く約束の虹を見なければならない。私たちは筆と声によってその光を反映し、世の前に神を賛美しなければならない。(同上)